

## 第6回 神戸市文化財保存活用地域計画協議会 次第

日時 令和6年9月4日(水)  
10:00~12:00  
場所 神戸市役所1号館19階  
大会議室

### 1. 開会あいさつ

### 2. 報告

#### (1) 令和5年度事業進捗報告

- ・ 令和5年度措置
- ・ 重点事業進捗報告

「神戸歴史遺産」

「様々な連携による歴史的建造物の保存活用事業」

「史跡等の整備」

#### (2) 令和6年度事業予定

#### (3) 文化庁主催「文化財保存活用地域計画連絡協議会」要旨

### 3. 協議事項

エリア内の色々な資源を組み合わせた文化財の保存・活用についての協議

#### (1) 山間の寺院の活性化について ー太山寺地域をモデルとしてー

#### (2) 海軍操練所の整備・活用

### 4. 閉会あいさつ

# 第6回神戸市文化財保存活用地域計画協議会

---

20240904

於 神戸市役所1号館19階大会議室

神戸市文化スポーツ局文化財課



- ・ 1. 開会あいさつ
- ・ 2. 報告
  - (1) 令和5年度事業報告
  - (2) 重点事業進捗報告
    - 「神戸歴史遺産」
    - 「様々な連携による歴史的建造物の保存活用事業」
    - 「史跡等の整備」
  - (3) 令和6年度事業予定
  - (4) 文化庁主催 文化財保存活用地域計画等連絡協議会 要旨
- ・ 3. 協議事項
  - (1) 山間の寺院の活性化について – 太山寺地域をモデルとして –
  - (2) 海軍操練所跡の整備・活用
- ・ 4. 閉会あいさつ

- ・文化財をまもる（措置番号1－44）
- ・文化財をいかす（措置番号45－67） → 神戸モダン建築祭
- ・文化財をつたえる（措置番号68－79）
- ・地域を限定した保存・活用（措置番号80－99）

※詳細は令和5年度神戸市文化財保存活用地域計画措置一覧をご覧ください。

# (1) 令和5年度事業報告

## 神戸モダン建築祭2023

### 趣旨

### 神戸のモダン建築を一斉公開

- 普段一般に公開されていないモダン建築に多くの人に触れる機会をつくり、モダン建築の「魅力や価値の再発見」を目指す
- 建物の管理団体や所有者に所有する建物の「価値を再認識」をしてもらう



■開催日時：2023年11月24日(金)～26日(日)

■参加建築：31件

|             |          |   |
|-------------|----------|---|
| 国指定重要文化財    | 風見鶏の館    | 他 |
| 国登録有形文化財    | 神戸ポートタワー | 他 |
| 神戸市選定伝統的建造物 | シュウエケ邸   | 他 |

■概要：

- 専門家によるオーディオガイド
- 所有者や専門家等によるスペシャルツアー
- 神戸の書店や、モダン建築に関する飲食店・ホテルとの連携事業



## (2) 重点事業進捗報告 神戸歴史遺産

- 令和5年度神戸歴史遺産新規認定一覧

|    | 件名               | 所在地         | 申請者         |
|----|------------------|-------------|-------------|
| 11 | 住吉川の水車小屋跡（八軒場地点） | 神戸市東灘区住吉台地先 | 山田クラブ       |
| 12 | 旧松森医院本医院棟        | 神戸市北区淡河町野瀬  | 個人          |
| 13 | 白川大歳神社本殿及び覆屋     | 神戸市須磨区白川    | 白川自治会 自治協議会 |
| 14 | 旧寺西家住宅（垂水五色山西洋館） | 神戸市垂水区五色山   | 個人          |

- 令和6年度神戸歴史遺産認定申請 募集受付中

募集期間 令和6年9月2日～令和6年10月31日



住吉川の水車小屋跡（八輛場地点）



旧松森医院本医院棟



白川大歳神社本殿及び覆屋



旧寺西家住宅(五色山西洋館)

| 神戸歴史遺産の名称                     | 内容        |
|-------------------------------|-----------|
| 徳光院及びその周辺                     | 危険木伐採     |
| シュウエケ邸                        | 修理        |
| 性海寺八幡神社本殿                     | 防災設備設置    |
| 龍華院庫裏                         | 屋根修理      |
| 六甲ケーブル六甲山上駅                   | 修理        |
| 湯女を起源とする有馬芸妓文化                | PR事業      |
| 「武井家文書」および「武井家伝来<br>絵画資料(粉本)」 | デジタル化     |
| 神戸布引おんたき茶屋                    | PR事業・地盤調査 |
| 関西ユダヤ教団シナゴーク                  | PR事業      |
| 若王子神社本殿                       | 防災設備設置    |

## (2) 重点事業進捗報告 様々な連携による歴史的建造物の保存活用事業

令和5年度 KCPR（神戸シティ・プロパティ・リサーチ）との連携による歴史的建造物の保存活用支援事例

## 歴史的建築物 R5年度支援物件一覧

○:～R4年度 ●:R5年度

| 着手年度 | 民間物件 名称              | 形式区分  | 所在地 | 指定・登録等     | 主な活用内容                | 相談 | 調査 | 提案 | 事業化支援 | 着工 | 活用開始 |
|------|----------------------|-------|-----|------------|-----------------------|----|----|----|-------|----|------|
| R3   | 旧Y家住宅                | 茅葺古民家 | 西区  | 神戸市指定景観資源  | 移住者用住宅                | ○  | ○  | ○  | ○     | ○  | ●    |
| R3   | pizza & café まる。     | 茅葺古民家 | 北区  | —          | 飲食店・移住者用住宅            | ○  | ○  | ○  | ○     | ○  | ●    |
| R3   | 旧小西家住宅               | 古民家   | 北区  | 神戸市指定景観資源  | ベーカリーカフェ・古物店・住宅       | ○  | ○  | ○  | ○     | ●  |      |
| R4   | T邸                   | 異人館   | 中央区 | 景観条例規則指定   | (検討中)                 | ○  | ○  | ●  |       |    |      |
| R4   | H本館                  | 和風建築  | 北区  | 国登録有形文化財   | (検討中)                 | ○  | ○  | ●  |       |    |      |
| R4   | Kビル                  | 近代ビル  | 兵庫区 | —          | (検討中)                 | ○  | ●  | ●  |       |    |      |
| R4   | シェアハウス簾              | 茅葺古民家 | 北区  | —          | 農業移住者用住宅<br>地域交流スペース  | ○  | —  | —  | —     | ●  | ●    |
| R4   | シュウエケ邸               | 異人館   | 中央区 | 伝統的建造物     | レンタルスペース              | ○  | —  | —  | —     | ●  | ●    |
| R4   | 旧松森医院本医院棟            | 和風建築  | 北区  | 神戸歴史遺産     | 地域交流スペース<br>移住者用住宅、住宅 | ○  | ●  | ●  | ●     | ●  |      |
| R5   | F家住宅                 | 茅葺古民家 | 須磨区 | —          | (検討中)                 | ○  |    |    |       |    |      |
| R5   | 宗教施設                 | 近代ビル  | 中央区 | 神戸歴史遺産     | (検討中)                 | ●  | ●  | ●  |       |    |      |
| R5   | 門邸                   | 異人館   | 中央区 | 伝統的建造物     | カフェ                   | ●  | —  | —  | —     | ●  |      |
| R5   | F家住宅                 | 茅葺古民家 | 北区  | 神戸市指定有形文化財 | (検討中)                 | ●  | ●  |    |       |    |      |
| R5   | 旧寺西家住宅<br>(垂水五色山西洋館) | 洋館    | 垂水区 | 神戸歴史遺産     | 地域交流スペース<br>住宅        | ●  | ●  | ●  | ●     | ●  |      |
| R5   | Y家住宅                 | 茅葺古民家 | 北区  | 神戸市指定景観資源  | (検討中)                 | ●  |    |    |       |    |      |
| R5   | K事務所                 | 異人館   | 中央区 | 伝統的建造物     | (検討中)                 | ●  |    |    |       |    |      |

**五色塚古墳ガイダンス施設** (全体事業計画 令和4年～8年)

実施設計業務完了  
建築工事着手予定



### (3) 令和6年度事業予定（一部）

#### 【重点事業】

- ・ 神戸歴史遺産  
認定9月募集・助成（ふるさと納税寄附募集8件）
- ・ 様々な連携による歴史的建造物の保存活用事業  
KCPR事業・神戸モダン建築祭
- ・ 史跡等の整備  
五色塚古墳再整備

#### 【その他の事業】

- ・ 市内天然記念物現状調査
- ・ 旧トーマス住宅耐震化及び旧ハンター住宅耐震診断
- ・ 伝統的建造物「旧山口邸」の整備（耐震診断）
- ・ シンポジウム「住吉宮町古墳群と百舌鳥・古市政権」
- ・ （文書館）歴史公文書館建設
- ・ （北区役所）農村歌舞伎の担い手育成・継承を図るため、伝統文化親子教室事業（文化庁補助金）を活用し、体験会を実施

## (4) 文化庁主催 文化財保存活用地域計画等連絡協議会 要旨

### (4) 文化庁主催 文化財保存活用地域計画等連絡協議会 要旨

#### 【8月1日】

- ・ 基調講演（公益財団法人東京観光財団）
- ・ 文化庁説明「ユニークベニユールの全国の現状」
  - ↓ 二条城でのユニークベニユール（NAKED夏祭り2024 世界遺産・二条城）
    - ・ 事例発表1（公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー）
    - ・ 事例発表2（株式会社NAKED）
    - ・ 事例発表3（京都市元離宮二条城事務所）

#### 【8月2日】

- ・ 事例発表
  - 【佐倉市 旧堀田邸 ヨガ・音楽イベント】 【各務原市 村国座 フラメンコ・子供歌舞伎】
  - 【泉佐野市 旧朝日湯 シェアオフィス】 【奥州市 胆沢城 プロジェクトマッピング】

# 3. 協議事項

## 神戸市文化財保存活用地域計画

### 措置76 協議会の取組として位置付け

#### 【新規】 関連文化財群及び文化財保存活用区域の検討



#### 検討のモデルとして2地区を選定（太山寺・三宮周辺）

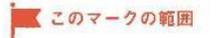
#### 【関連文化財群】

地域の多種多様な文化財を歴史文化の特性に基づいて一定のまとまりとして捉えたものである。まとまりをもって扱うことで、未指定文化財についても構成要素としての価値付けが可能となる。

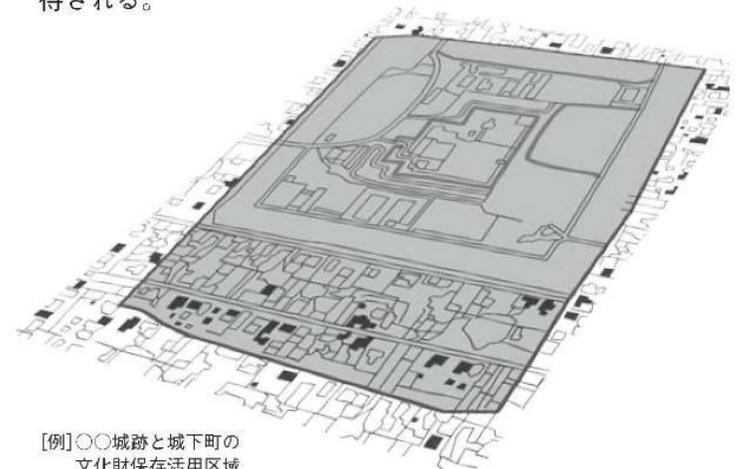
「関連文化財群に関する事項」を記載する場合には、設定の考え方や名称、解説（テーマ・ストーリー）、構成文化財の一覧、関連文化財群ごとの保存・活用の課題と方針、文化財群や構成文化財で講ずる措置の内容を記載する。

- 関連文化財群の例
- ① ○○国の繁栄
    - 1-1 ○○古墳と副葬品
  - ② ●●信仰により特徴付けられる信仰の固有性
    - 2-1 ○○山信仰と修験の道
  - ③ ●●藩により形成された地域の骨格と文化
    - 3-1 ○○城下の茶の湯文化
  - ④ 近代化の波—鉱山・鉄道・養蚕—
    - 4-1 鉱山経営の盛衰
    - 4-2 養蚕と農村の近代化
  - ⑤ 「ものづくり」の多様性と技術の錬磨
    - 5-1 塩づくりの歩み
    - 5-2 近世○○大工の技術と知恵
    - 5-3 ○○焼の里
  - ⑥ ●●街道を行き交う人々の交流
    - 6-1 ●●街道と宿場町●●
  - ⑦ 風土に育まれた多様な生活と文化
    - 7-1 地歌舞伎と農村舞台
    - 7-2 豊かな食文化—海の幸・山の幸・地酒—

#### 文化財保存活用区域とは



文化財が特定の範囲に集積している場合に、当該文化財（群）をその周辺環境も含めて面的に保存・活用するために設定するもの。域内の地区特性や歴史文化に応じて市町村が独自に設定する戦略的な計画区域。多様な文化財が集中する区域を設定して保存・活用を図ることで、魅力的な空間の創出につながる事が期待される。



[例]○○城跡と城下町の文化財保存活用区域

# 3. 協議事項

## 神戸市文化財保存活用地域計画

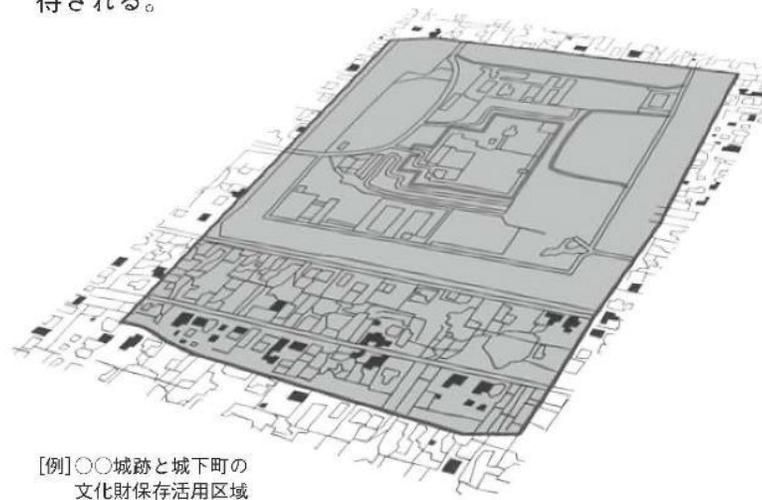
### 措置76 協議会の取組として位置付け

#### 【新規】 関連文化財群及び文化財保存活用区域の検討

#### 文化財保存活用区域とは



文化財が特定の範囲に集積している場合に、当該文化財（群）をその周辺環境も含めて面的に保存・活用するために設定するもの。域内の地区特性や歴史文化に応じて市町村が独自に設定する戦略的な計画区域。多様な文化財が集中する区域を設定して保存・活用を図ることで、魅力的な空間の創出につながる事が期待される。



【例】〇〇城跡と城下町の文化財保存活用区域

重点事業  
3

●●城跡と城下町の文化財保存活用区域

**【方針】**  
●●城跡及びその周辺の歴史的なまちなみの整備とともに伝統的な生活文化の振興をはかり、それらをいかして観光の促進につなげる。

**【措置】**

- A 石垣の整備 区
- B 馬場の整備 区 他
- C 天守閣資料館の展示更新 区
- D 歴史的建造物の調査と修理助成 区
- E 町家の分散型ホテルへの改修 区
- F 土蔵をカフェに改修 区
- G 景観規制 他
- H 無電柱化と道路美装、歩道整備 他
- I 屋外広告物規制 他
- J トイレ洋式化事業 他
- K 〇〇家の茶室と露地の整備 区
- L 〇〇家の歴史資料の整理と調査 区
- M 岩付け教室の開催 区
- N 懐石料理教室の開催 区
- O 茶事の開催 区
- P 獅子舞の記録作成 区
- Q 城下町の武家文化体験（リビングヒストリー） 区 民
- R サインの多言語化 区
- S DMOと連携した散策マップの作成 区 民
- T 著名人によるSNSでの魅力発信 区
- U ボランティアガイドの育成 区

**【方針】**  
調査等で明らかに理解促進につなげる

### 3. 協議事項

#### (1) 山間の寺院の活性化について – 太山寺地域をモデルとして –

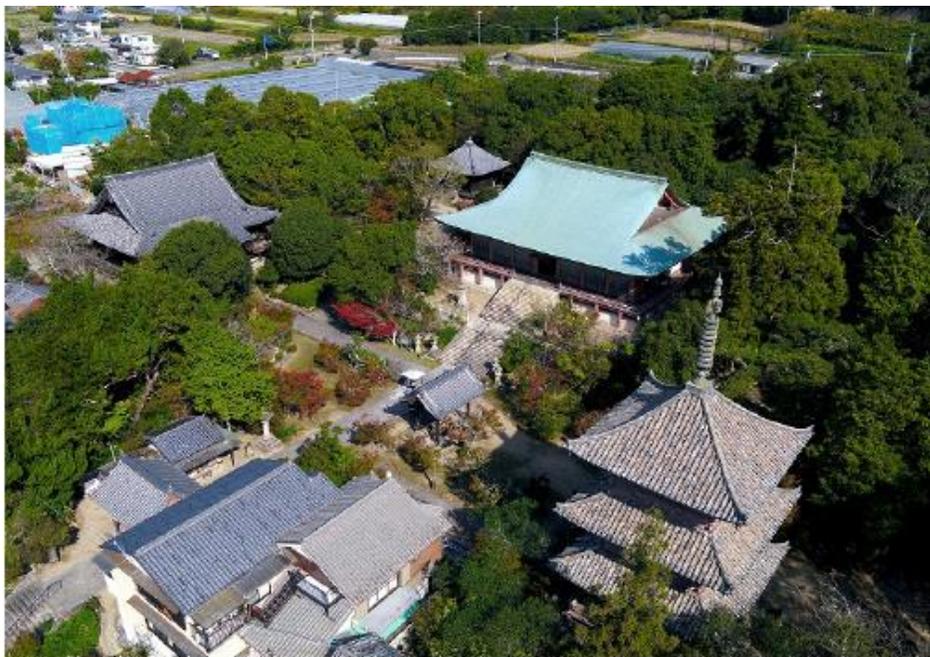
- お寺や神社は宗教施設ではあるが、地域住民の生活と密接な関係にあり、神戸市北部・西部の山間地域や農村部は、歴史ある寺社建築や伝統的行事が数多く残っている地域である。
- 一方で、今後、特に山間地域においては、住職・宮司や檀家・氏子、伝統行事の担い手減少等も見込まれる。
- このような状況の中、寺院や伝統行事等の文化財が地域の魅力であり、コミュニティの拠点でもあることから、これらを維持・保存していくことが重要である。
- また、観光資源としての側面もあることから、文化財としての魅力を発信し、来訪者増加につなげることにより、活用を図っていくことが必要である。
- こうした山間の寺院の活性化のための仕掛けづくりを検討していく。

### 3. 協議事項

#### (1) 山間の寺院の活性化について – 太山寺地域をモデルとして –

- 神戸市西区の「太山寺」は、本堂が市内唯一の国宝建造物に指定されているほか、周囲には兵庫県指定天然記念物である原生林が広がり、周辺環境の保護のため文化環境保存区域にも指定されている。

太山寺全景



太山寺本堂



### 3. 協議事項

(1) 山間の寺院の活性化について - 太山寺地域をモデルとして -

太山寺位置図



### 3. 協議事項

#### (1) 山間の寺院の活性化について - 太山寺地域をモデルとして -



### 3. 協議事項

#### (1) 山間の寺院の活性化について – 太山寺地域をモデルとして –

- また、重要文化財の仁王門、兵庫県指定重要有形文化財の三重塔など、神戸市を代表する文化財建造物が多く残されており、木造阿弥陀如来坐像をはじめ、多様な美術工芸品が伝世している。

太山寺仁王門



太山寺 木造阿弥陀如来坐像



神戸市立博物館「特別展 太山寺の名宝展」図録(1993年)より

### 3. 協議事項

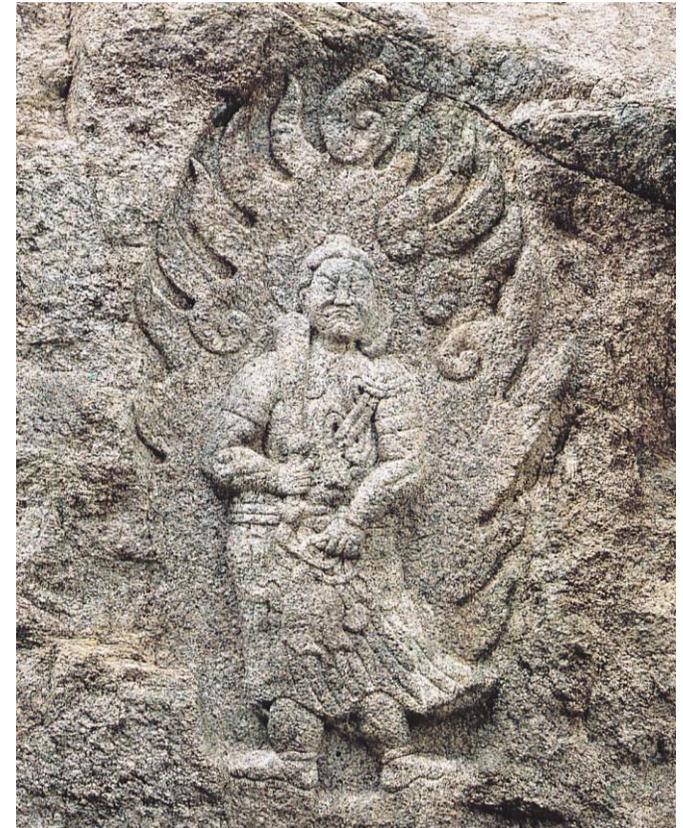
#### (1) 山間の寺院の活性化について – 太山寺地域をモデルとして –

- そのため、市内でも有数の歴史的・文化的価値を持つ「太山寺」をモデルとして、歴史的価値やストーリーを発掘し、静かな環境を残しながらも魅力ある高い付加価値のコンテンツや人が集まる仕掛けづくりのための取組を進めていく。

#### ○太山寺の主な指定文化財

- 国宝：太山寺本堂（鎌倉時代後期）
- 国重要文化財：仁王門（室町時代中期）  
木造阿弥陀如来坐像（平安時代）
- 国指定名勝：安養院庭園（安土桃山時代）
- 兵庫県指定重要有形文化財：太山寺三重塔（江戸時代）
- 兵庫県指定天然記念物：太山寺の原生林
- 市指定文化環境保存区域：太山寺及びその周辺
- 市指定有形文化財：木造四天王立像（鎌倉時代）
- 市指定史跡：太山寺磨崖不動明王（鎌倉時代）
- 市選定歴史的建造物：  
太山寺観音堂、太山寺羅漢堂、太山寺釈迦堂、  
太山寺経堂、太山寺護摩堂、太山寺阿弥陀堂（江戸時代）

太山寺磨崖不動明王



### 3. 協議事項

(1) 山間の寺院の活性化について – 太山寺地域をモデルとして –

【これまでの取組】

#### 1. 奥の院エリアの整備等

○庁内各局区の連携した実験的取り組みとして、地元の方や学生とともに、原生林の見学、奥の院周辺の森の整備を実施。

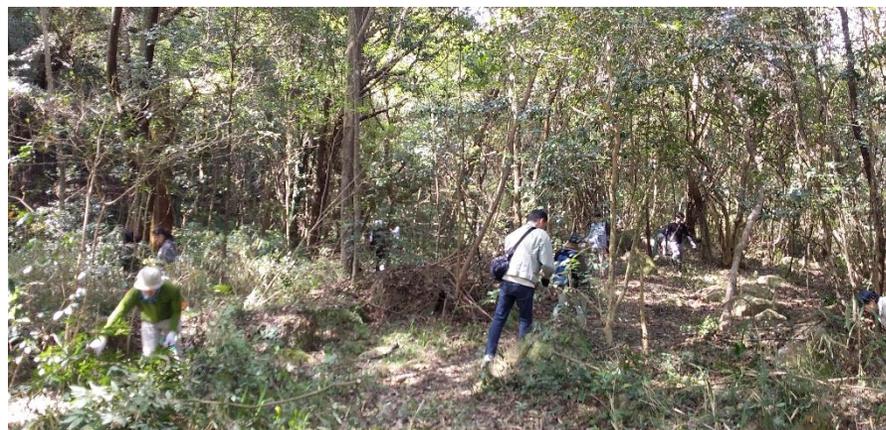
○あわせて、文化財の宝庫であるお寺に関心をもってもらうための取組について意見交換を実施。

- ・実施日：令和6年4月14日（日）
- ・参加者：神戸大学教授及び学生、地元関係者、ボランティア団体、市職員

奥の院エリア（太山寺HPより）

整備前

整備後



### 3. 協議事項

(1) 山間の寺院の活性化について – 太山寺地域をモデルとして –

#### 2. 伝統行事「練供養」への学生の参画

○西区と大学との連携により、太山寺伝統行事である「練供養」の運営に流通科学大学の学生（7名）が参画。

- ・実施日：令和6年5月11日（土）、12日（日）
- ・内 容：本堂拭き掃除や行事の準備・見学など

追儼式  
(太山寺HPより)



練供養  
(太山寺HPより)



#### 3. 地域との連携による魅力発信の検討

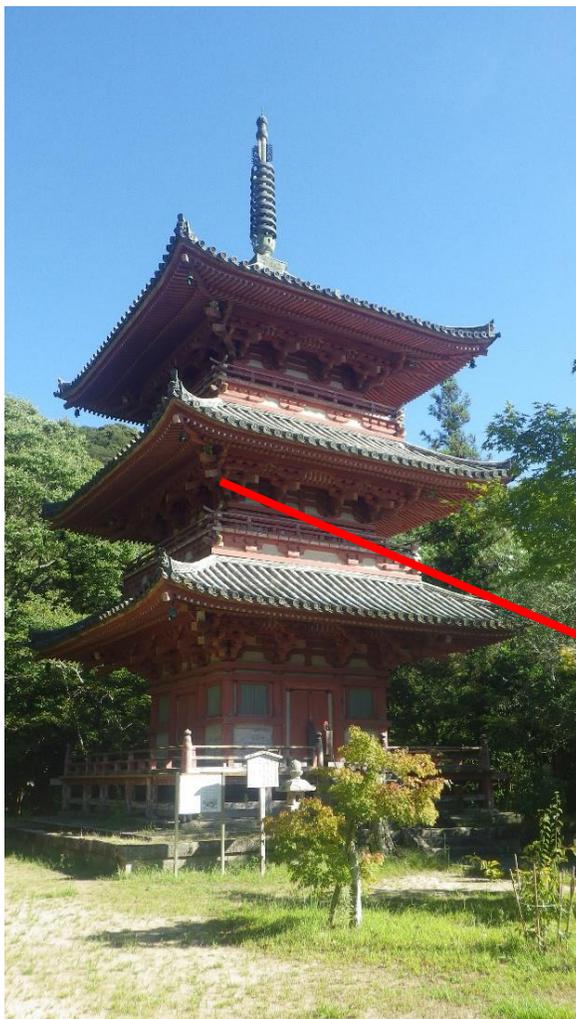
○地域とも連携して太山寺の魅力を発信していくため、太山寺ご住職や地元の方を訪問し、静かな環境を残しながらも、まだ知られていない魅力を発信していくことなどについて意見交換を実施している。

○今後、太山寺の魅力巡りなどの催しを実施し、そこで得られた成果等をもとに、さらなる取組につなげていく。

# 3. 協議事項

(1) 山間の寺院の活性化について - 太山寺地域をモデルとして -

太山寺・三重塔



○各層軒下の「邪鬼」(隅鬼)

二層



三層

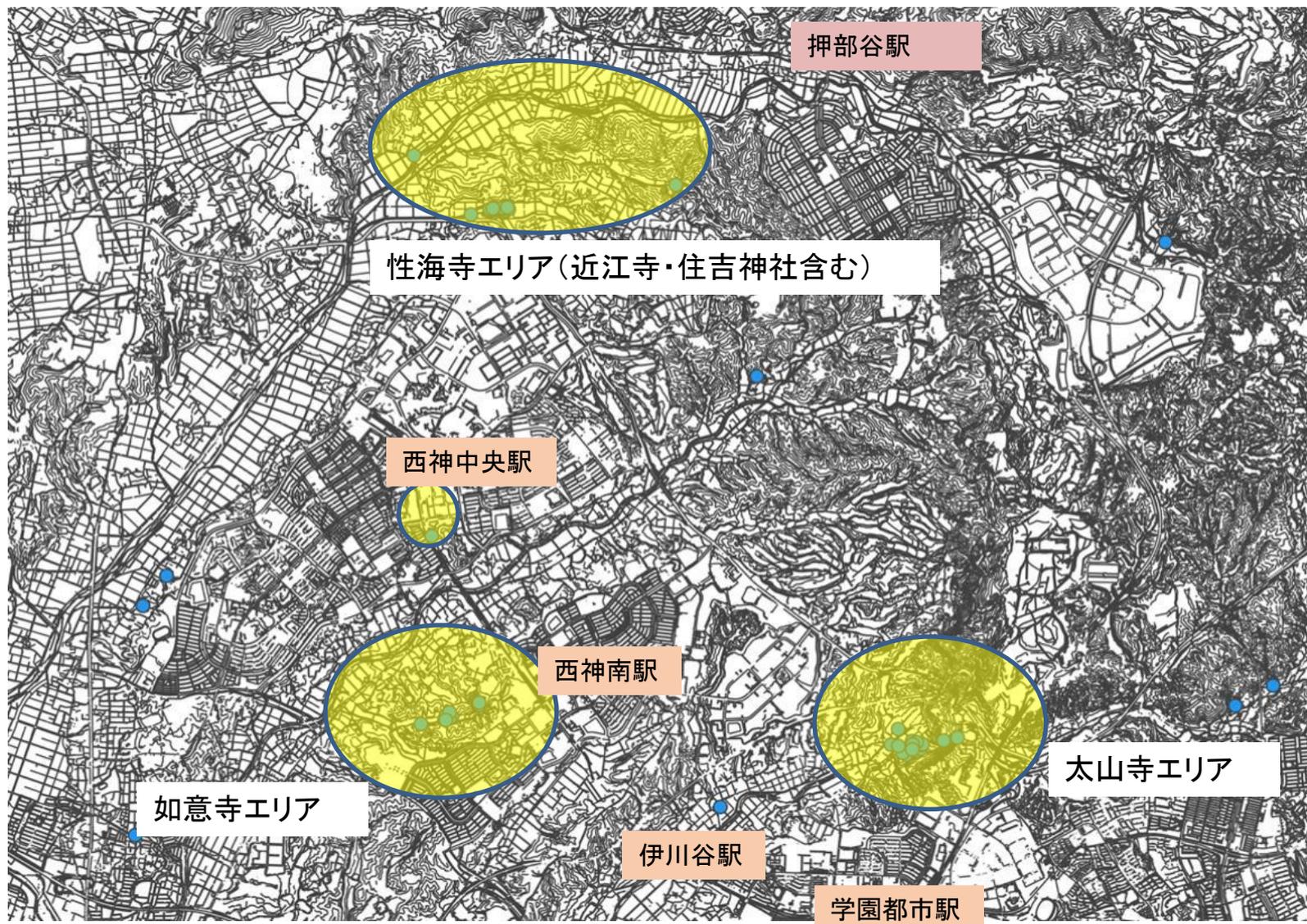


初層



### 3. 協議事項

#### (1) 山間の寺院の活性化について – 太山寺地域をモデルとして –



#### (参考) 周辺エリア

神戸市西区には、太山寺を含め3つの文化環境保存区域（太山寺・如意寺・性海寺）にも指定されている中世からの寺院がある。

如意寺



### 3. 協議事項

#### (2) 海軍操練所の整備・活用 — 海軍操練所跡と神戸港近代化と都市発展の遺産 —



発掘調査ではじめてその存在が明らかとなった海軍操練所跡の遺構

# 3. 協議事項

## (2) 海軍操練所の整備・活用 — 海軍操練所跡と神戸港近代化と都市発展の遺産 —

【※ 青字：現存する遺産 緑字：発掘調査で検出された遺構 赤字：後世に設置された顕彰碑やモニュメント】

### 神戸港開港以前

- ・1855年 網屋吉兵衛船たて場設置 (石碑)
- ・1864年 和田岬砲台・海軍操練所 (碑)

### 神戸港開港当初 【1868年1月1日(慶応3年12月7日)～】

- ・運上所の設置と第一～第四波止場の築造 第一波止場防波堤・燈竿 第三波止場＝メリケン波止場(＝神戸港震災メモリアルパーク(1997年開設))
- ・外国人居留地の設置(1868年(慶応3)～1899年(明治32)廃止) 東遊園地・旧居留地十五番館・煉瓦下水道・番地門柱・街区  
旧神戸外国人居留地97・98番地ハリヤ商会発掘調査説明板
- ・生田川の埋立て(川の付け替え)1871年(明治4) 石碑 東遊園地内モニュメント
- ・兵庫運河の開削(1896年(明治29)起工 1899年(明治32)竣工)

### 神戸港第1期修築工事【1907年(明治40)～1922年(大正11)】

- ・第1種重要港の指定＝日本を代表する貿易港
  - ・三菱煉瓦倉庫(1897年(明治30)頃)(＝神戸モザイク煉瓦倉庫)※石碑あり
  - ・高浜岸壁・埋立造成(1910年(明治43)以降～1913年(大正2)竣工)※石碑あり ハーバーランド・ハーバーウォーク
  - ・入港監視台1914年(大正3)築＝モザイク「望楼」(モニュメント的)
  - ・旧新港第五突堤信号所(1921年(大正10)築・完成当初は新港第四突堤)

### 神戸港第2期修築工事【1919(大正8)年～1939(昭和14)年】

- ・防波堤の延伸と増設、突堤の増築 中突堤・兵庫突堤の新築など
  - ・神戸生糸検査所(1927年(昭和4))・国立生糸検査所(1932年(昭和7))＝デザイン・クリエイティブセンター神戸(2012年開館)

### 3. 協議事項

#### (2) 海軍操練所の整備・活用 — 海軍操練所跡と神戸港近代化と都市発展の遺産 —

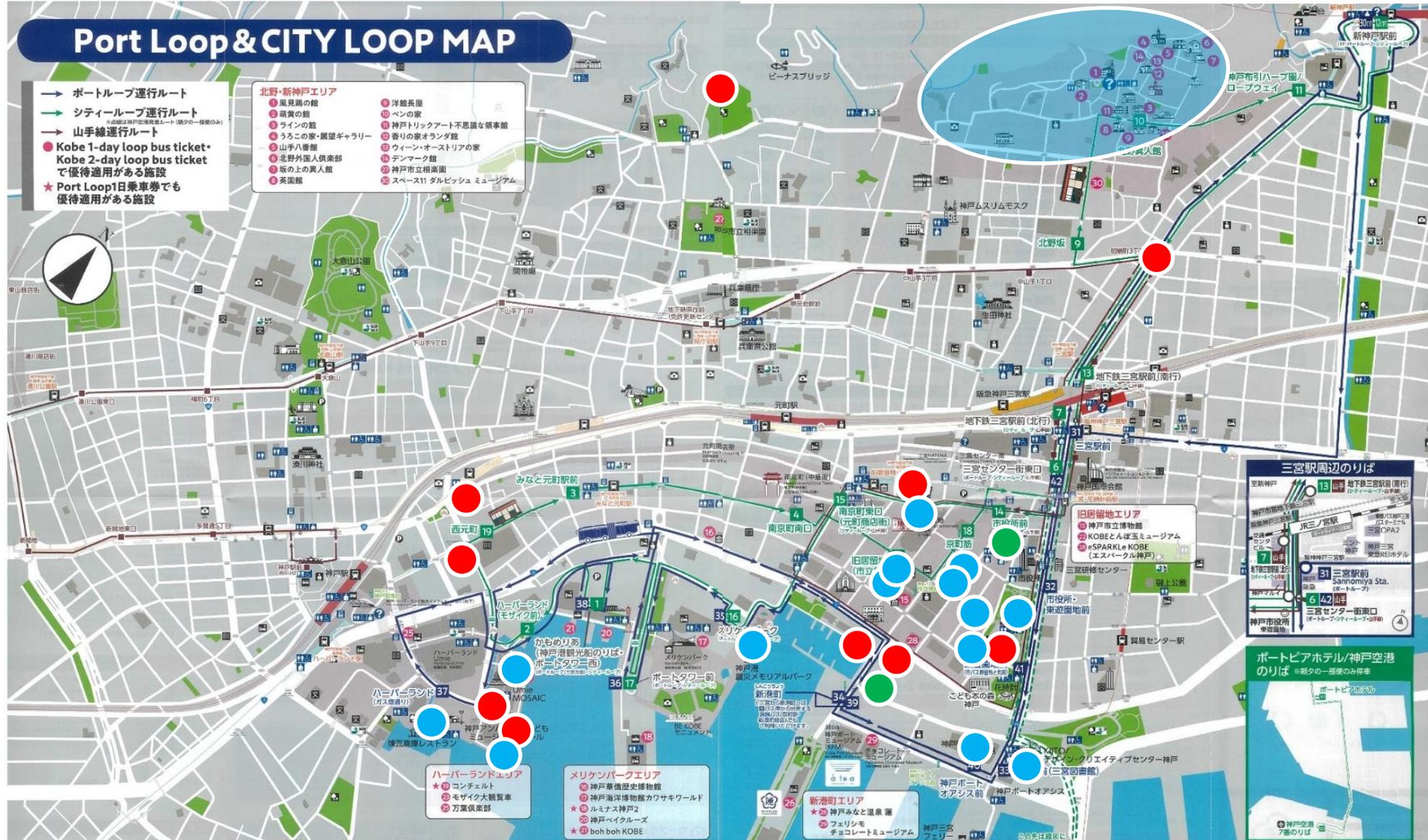
##### ◆ 活用の方向性の試案

- 点在する様々な遺産や顕彰碑、景観を結び神戸の近代化を知る・見る・学ぶ周遊コースを設定
  - ・神戸港発展近代化ロード（海岸線・プロムナード沿いの東西周遊コース（旧神戸外国人居留地・東遊園地を含む）
  - ・国際港湾都市の発展ロード（北野・山本通の南北散策コースや布引滝・五本松堰堤～神戸外国人墓地ハイキングコース）
  
- 神戸港や国際港湾都市神戸の発展過程、神戸の魅力を実感できる視点場（展望所）の設定
  - ・神戸市役所1号館24階 展望ロビー                      ・新港第一突堤緑地                      ・メリケンパーク
  - ・高浜岸壁（モザイク）・中突堤西緑地（モザイク横）                      ・神戸ポートタワー展望所
  - ・ポートアイランド北公園                      ・ポーアイしおさい公園                      ・神戸空港屋上展望
  - ・諏訪山公園（海軍営之碑）                      ・布引ハーブ園                      ・神戸港海上（遊覧船）

★ 教育旅行（修学旅行）をはじめとする幅広い学びの場と魅力ある観光地を創出することを目指す

# 3. 協議事項

## (2) 海軍操練所の整備・活用 —海軍操練所跡と神戸港近代化と都市発展の遺産—



青: 現存する遺産  
 緑: 発掘調査で検出された遺構  
 赤: 後世に設置された顕彰碑やモニュメント

神姫バス作成神戸ループバス  
 インフォメーションより転載

### (2) 海軍操練所の整備・活用 – 海軍操練所跡と神戸港近代化と都市発展の遺産 –

#### ◆ 実現するための課題

- 多岐にわたる所有者・管理者の存在（市内に点在する遺産や碑等の所有者等は民間・公共、様々）
- 残されてきた経緯や価値観も様々
- それぞれの所有者・管理者の努力で保存され継承、活用されてきた

#### ◆ 点在する遺産を線で結び、物語性のある見学・観光周遊コースを構築する為の官・民連携が必要

- ・ 価値観の共有（保存と継承） ・ 物語性の構築 ・ 物語性のコースや遺産別エリア設定
- ・ 遺産間の移動の為の交通手段の整備（だれでも周遊できる環境づくり）
- ・ 学びの場の拠点としての神戸市立博物館や海洋博物館などとの連携
- ・ 神戸の魅力を実感できる場としてポートタワーや神戸港遊覧船との連携

★ 海軍操練所跡と神戸港第一波止場の保存遺構を起点に点在する遺産を周遊することで、歴史を積み重ねながら発展し続ける神戸を深く知って頂くことを目指す。

## 神戸市文化財保存活用地域計画協議会閉会

次回開催は、今年度末～来年度初めを予定しております。

# KOBE SDGs探究プログラム



神戸を代表する企業や公共施設、大学、ボランティア団体等のご協力のもと、『29プログラム』を開発。各団体のSDGSの取り組みを学ぶだけでなく、探究学習の観点から、参加する生徒自らがテーマに問いを立て答えを出す探究型プログラムとなっています。

## プログラムの3つの特徴

### ①「旅マエ～旅ナカ～旅アート」で学びの機会を提供

生徒一人一人が事前に何を学びたいかを考え自ら問いを立て、現地での体験に臨み、旅行を振り返って内容を整理し、自らが立てた問いに対して答えを導く3段階のプログラム構成となっています。

### ②多角的な観点から学ぶことができる

地元神戸の企業等が、実際に行っている社会課題や環境問題を解決するSDGsの取り組みを学ぶ「SDGs探究の観点」に加え、企業担当者より取り組みや課題をヒアリングし、課題解決に向けたアイデアや答えを導き出す「キャリア教育の観点」で学べます。

### ③各プログラムに応じた「探究手帳」

それぞれの観点から学習を導き出すように、独自の「探究手帳」を作成、効果的かつ効率的な学習をサポートします。

【対象】 全国の中学校及び高等学校

【所要時間】 約2時間（プログラムにより異なる）

【利用料】 プログラムにより異なる

【参画団体】 37団体 ※（参考）

【プログラムの内容】 神戸観光公式サイト「Feel KOBE」内の「教育旅行ガイド」で閲覧できます。

プログラム一覧URL：[https://www.feel-kobe.jp/app/wp-content/uploads/2023/01/kobe\\_SDGs\\_programs.pdf](https://www.feel-kobe.jp/app/wp-content/uploads/2023/01/kobe_SDGs_programs.pdf)

【参考】 【参画団体一覧】



|                 |                |             |
|-----------------|----------------|-------------|
| (株) アシックス       | ヴィッセル神戸        | NTT西日本兵庫支店  |
| 外来生物展示センター      | 苅藻島クリーンセンター    | 川崎重工業(株)    |
| 早駒運輸(株)         | 菊正宗酒造(株)       | 神戸空襲を記録する会  |
| (株) 神戸クルーザー     | 神戸大学           | 神戸どうぶつ王国    |
| (株) 神戸酒心館       | 神戸新開地・喜楽館      | (株) 神戸製鋼所   |
| 神戸ベイクルーズ(株)     | (株) 神戸ポートピアホテル | (株) 神戸マツダ   |
| (株) G-7ホールディングス | 神戸紅茶(株)        | シスメックス(株)   |
| (株) ノーリツ        | ネスレ日本(株)       | 萩原珈琲(株)     |
| 白鶴酒造(株)         | 東灘処理場(下水処理場)   | 兵庫ダイハツ販売(株) |
| 兵庫トヨタ(株)        | (株) フェリシモ      | フジッコ(株)     |
| 麻醉博物館           | 国際くらしの医療館・神戸   |             |



異国情緒あふれるハイカラな街で大学生、留学生と一緒に歩いてみよう！

## ・ひょうご神戸B&S（ブラザーズ&シスターズ）プログラム （大学生版・留学生版）



修学旅行や校外学習で兵庫県・神戸を訪れる中学生、高校生に対して県内で学んでいる大学生・留学生がガイド役となり、兄弟姉妹（Brothers & Sisters）のようにコミュニケーションをとりながら兵庫県・神戸の魅力を発信するプログラムです。参加する生徒にとっては、将来の進路やキャリアを考えるきっかけになればと考えています。

特に神戸は、山から海まで約2KMのコンパクトな範囲で、坂が多く、バス移動や大人数での行動が困難です。その点、生徒がグループで動くこのプログラムはより安心安全で、歴史・文化など神戸の特色を満喫できます。

活用事例（基本約4時間）・午前または午後

（午前例）集合 8：30 大学生または留学生とのミーティング  
注意事項説明

大学生または留学生との市内フィールドワーク  
（昼食は各班自由食・各自払い）

解散 13：30 大学生または留学生にお礼



関西圏の生徒さんも「知らない神戸」を楽しく学べます！

■お問合せ先

ひょうご神戸B&S事務局

担当：上野・佐藤・尾関

TEL：078-391-6955

（9：30～17：30 土日祝休）

※写真提供：Adobe Stock

※写真提供：JTB神戸支店社員

## チームビルディング

### 手軽に楽しくチームビルディング！

新学期の班別活動や、日帰りレクリエーションにおすすめ♪

フォトロゲイニングとは、地図とチェックポイント一覧表をもとに時間内にチェックポイントを周って、得点を競うスポーツです。

各ポイントごとに設定されている点数が異なるため、チームごとに作戦を立て、写真を撮影しながら、高得点を目指して神戸の街をめぐる。

神戸にはおしゃれスポットがたくさんあり、テンションも上がります♪

- ★地域の人・もの・食と触れ合える
- ★コミュニケーションが取れる
- ★適度に体を使った屋外のイベントとして実施できる
- ★写真を撮って、思い出が残せる



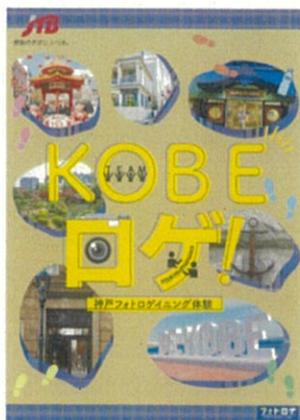
チェックポイント一覧表（イメージ）



チェックポイントでの撮影風景（イメージ）



地図（イメージ）



当日の配布物イメージ



オリエンテーション（イメージ）

### ▶ならではのポイント

- ・日本フォトロゲイニング協会公認のJTBオリジナル企画であり、神戸の魅力チームビルディングを通して存分に発見していただけます。
- ・フォトロゲイニング協会の入念な下見により安全性も確保しており、何よりもガイドブックに記載がないようなフォトスポットを今回多数設定していますので、より深みのある戦いを楽しめるはず。
- ・スマホのデジタル集計システムをご利用の場合、幹事様の集計がなく楽々！
- ・スマホがなくても、紙での集計も可能です！

## ▶プログラムの流れ・タイムスケジュール・メニュー等

**<スタート・ゴール地点>** ※スタートとゴールを統一する必要はございません。

①新神戸駅（山陽新幹線）②メリケンパーク③東遊園地公園

### <スケジュールイメージ>

①地図配布・ルール説明 ※事前に説明等を行っていただいてもOKです！



②合図とともに地図を広げ、一斉に作戦タイム！



③スタート時刻になったら合図でスタート！ ※1チーム2～5名推奨

- ・公式時計の確認
- ・チームは全員一緒に、チェックポイントを回ります。撮影者以外のメンバーを入れて、地図と同じ写真を撮影。
- ・作戦を立てたチェックポイントを回り、フィニッシュ時間内にゴールを目指します。



④フィニッシュ

- ・公式時計を撮影し、撮影をした時刻がフィニッシュ時刻となります。遅刻は減点です！



⑤集計後、フィニッシュ場所や食事会場などで結果発表！

異人館の立ち並ぶ北野エリアや中心地の三ノ宮エリア、海風が心地よいベイエリアまで、神戸の魅力を存分に楽しめるエリアでチェックポイントを設定。有名どころから知られざるスポットまで、神戸の魅力をお楽しみください。



神戸市内の主要スポット（イメージ）  
※チェックポイントではありません

**<集計方法>** ※下記の2種類からお選びいただけます。

### ①紙で集計

※1チームにつき1台、  
デジタルカメラをご用意ください。



結果集計（イメージ）



### ②システムで集計

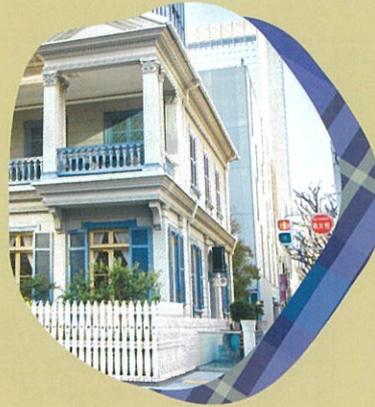
※1チームにつき1台、  
スマートフォンをご用意ください。



結果集計（イメージ）

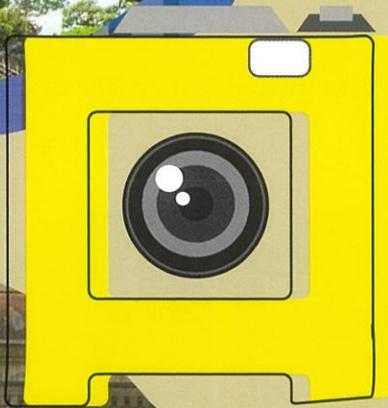
## ▶その他補足情報

- ・**所要時間**：説明・作戦タイム(30分)、体験(90分～120分)、集計(30分)  
合計2時間半以上 ※各時間配分により所要時間は異なります。
- ・**対応人数**：20人以上(要相談)
- ・**除外日**：無し（間際の依頼はお受けできない場合がございます）
- ・**天候**：雨天決行（新神戸駅では屋根付きの箇所でも集合可能）
- ・**お客様ご準備事項**：デジタル集計の場合は各チームにつきスマートフォン1台、紙集計の場合はデジタルカメラ（スマートフォン可）  
筆記用具、景品(必要であれば)、チーム分け。  
※幹旋員を付けない場合は、ゴール地点でのデジタル時計が必要となります。

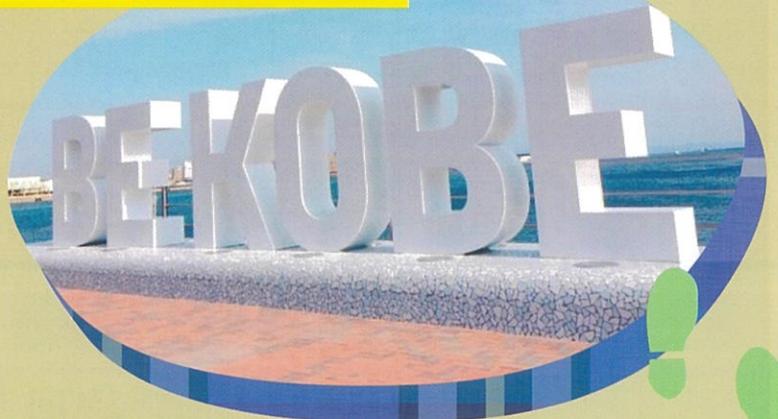


# K O B E

TEAM



神戸フォトロゲイニング®体験



# KOBE ロゲ!

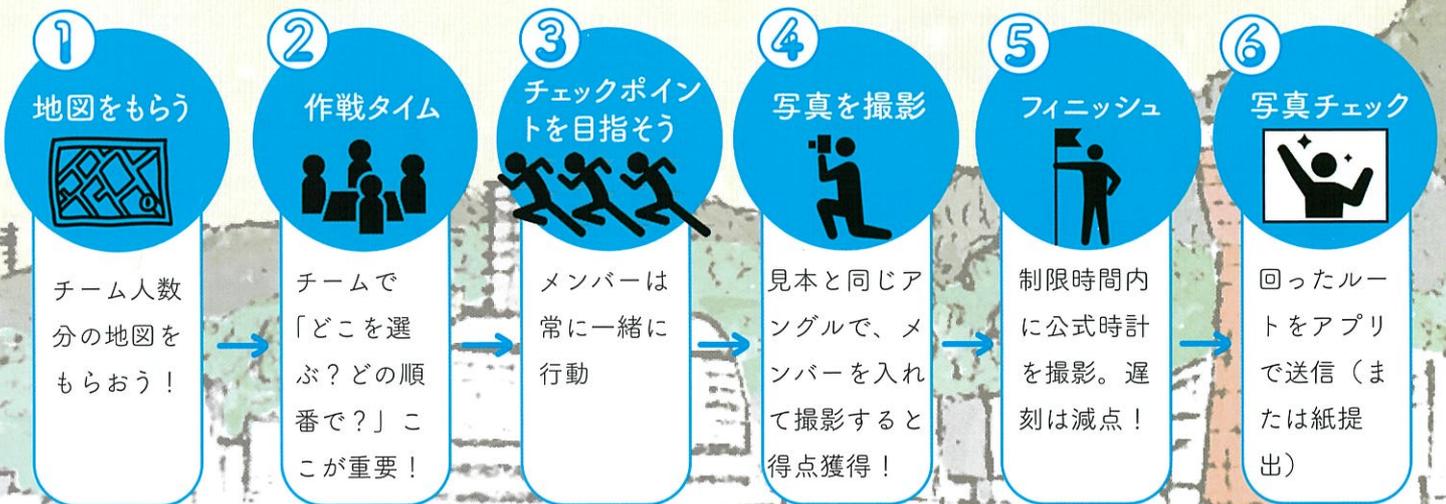
## 体を動かしながら神戸を知ろう！！ PHOTO ROGAINING

### フォトログとは？

フォトログイニングとは、地図をもとに、時間内にチェックポイントを回り、得点を集めるスポーツです。チームごとに作戦を立て、チェックポイントでは、見本と同じ写真を撮影します。チェックポイントの数字がそのまま得点となり、より合計点の高いチームが上位です。ランニングでも、ウォーキングでもOK。フォトログイニングで、スポーツしながら観光しよう！

### 神戸の街歩きの魅力??

神戸と言うと何を思い浮かべますか？ポートタワー、異人館が多いかもしれません。しかし、神戸には魅力あふれる神戸スポットがたくさんあります！その魅力スポットで思い出にもなる写真を撮りながらみんなで楽しく神戸の街の新しい発見に繋げて行ってもらえると思います！



**料金** 小学校～高校生：お一人様1,800円 大人：お一人様2,000円

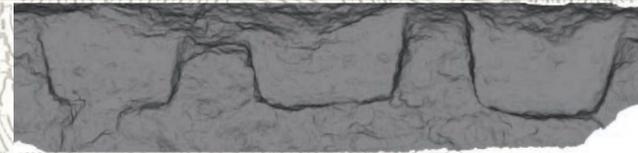
### お問合せ・お申込みはこちら

JTB 神戸支店  
〒650-0034  
兵庫県神戸市中央区京町 70  
松岡ビル 6階  
TEL：078-391-6955

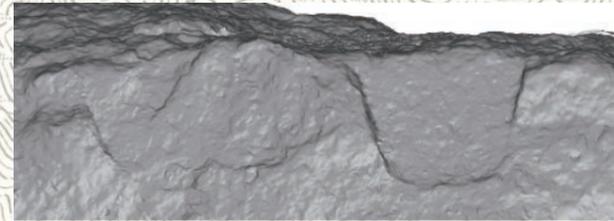


監修・協力：一般社団法人  
日本フォトログイニング協会  
協賛：株式会社  
神戸ウェルネスサポーター  
企画・運営：JTB 神戸支店

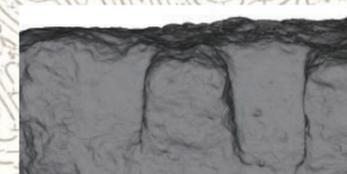




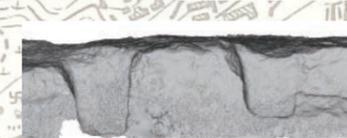
1. 第Ⅳ期 防波堤 築石



2. 第Ⅲ期 信号所南壁 築石



3. 第Ⅲ期 信号所 敷石



4. 第Ⅰ期 防波堤 石積み

### 【矢穴の型式】

1. 古Aタイプ
2. Aタイプ
3. Bタイプ
4. Cタイプ

※矢穴の型式分類は  
森岡秀人・藤川祐作 2008  
『矢穴の型式学』  
『古代学研究』第180号  
森浩一先生傘寿記念論文集  
古代学研究会編  
を参考にしています

### 矢穴痕の調査 — 石工技術に迫る —

今回の調査では遺構の時期を決定づける陶磁器など遺物の出土が少なく、防波堤や信号所の敷石などの石に残された矢穴痕が遺構の年代を決定づける上で重要になっています。矢穴痕は石を割る際の矢(クサビ)を入れる穴の痕跡です。

写真撮影による3次元データの作成により細かな復元を行うとともに、従来からの拓本による記録作業も行っています。

確認した矢穴痕はCタイプとされる矢穴口(矢の入口)の部分の幅が6cm前後のものも多く、近世中頃以降、現代まで見られる石割りにおける矢のサイズです。

これ以外にもAタイプとされる慶長・元和年間の城郭での石垣築造が盛んな時期に多く見られるタイプの矢穴痕や、矢穴の深さが矢穴口の倍以上となるBタイプに分類される古い時期の矢穴痕が認められます。これらの矢穴痕をもつ石材は転用材と考えられ、とくに防波堤の石積みに見られます。第Ⅰ期の石積みでは調査区北東隅の石積みの上段の石にわずかにAタイプの矢穴痕が見られますが、この部分は石の質感が異なります。改修された可能性が高く、その他の石で確認した矢穴痕はいずれもCタイプに分類され、石積み裏込めの栗石とともに整った印象を受けるものです。

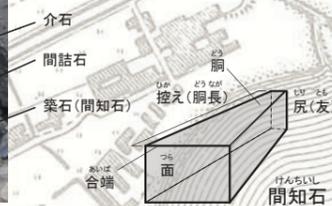


拓本で表現した  
矢穴列痕

### 防波堤などの構造調査 — 築港技術に迫る —

北側の防波堤は調査区内各所で石積みの様子が確認できます。堤防の石積み、信号所の敷石など石材は基本的に花崗岩製の間知石が使用されています。初期の石積みは布積みと呼ばれる水平に目地が通る積み方をしており、それ以降の石積み部分は斜めに石を落とし込みながら積む谷積みで、より堅固に構築されています。石の面や胴、尻の部分では力が均等にかかるように間詰石や介石を挟むなど安定化を図る工夫がされています。防波堤や敷石などの遺構は3次元レーザ測量で多角的な記録図化を行い、当時の技術の解明を目指しています。

また南側の防波堤は石積みの上部は抜き取られたと考えられますが、栗石のほかに信号所側、防波堤の内側に粘土ブロックを積んだ様子が見られます。粘土のブロックは長さ20cm、幅15cm、高さ10cmほどの大きさで淡水性の粘土を用いており、付近の旧生田川の低地などで、運びやすいサイズで切り出されて運搬されたと思われます。



生田川からの砂の堆積  
砂浜の堆積



南側の防波堤 粘土ブロック積みの部分

外国人居留地と波止場  
明治18年測量 仮製20,000分の1地形図「神戸」

この資料は1月13日・14日の現地説明会にて配布した資料から誤字、脱字等を修正しています

今回の発掘調査地は旧生田川の河口で明治時代初期の神戸港開港時に第一波止場と称された場所にあたります。北側、南側の2本の防波堤とその間に築かれた信号所の遺構を検出しました。これらは写真資料より、明治時代中期の様子を表すものです。旧生田川により運ばれた土砂の堆積により形成された砂嘴の上に築かれた防波堤です。

さらに北側の防波堤の下層からは調査区の南西部へと続く、やや方向を異にするもう1本の防波堤を検出しました。検出した防波堤はほとんどが花崗岩製の間知石を用いて構築されていますが、石の積み方や表面の調整痕などの特徴から、神戸港開港以前の幕末期に遡り得るものと想定される石積みで、幕府による海防強化の目的などから、1864(元治元)年に勝海舟により建設が進められましたが、わずか1年で閉所となった海軍操練所に伴う遺構と考えられます。

調査では幕末期に築造された防波堤を利用してその上に新たな防波堤を築き、港の機能を拡充する様子が明らかになりました。幕末期に開港した五都市(神戸・函館・横浜・新潟・長崎)において、幕末期から明治時代にかけての築港に伴う遺構が重層的に検出できたのは初めてのことです。

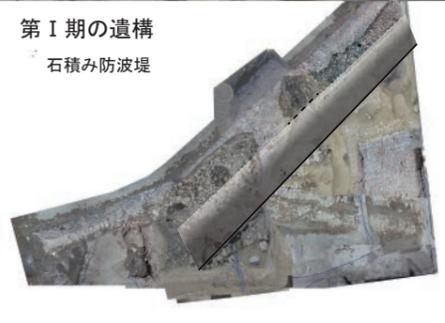
港を中心に都市形成が行われてきた神戸の原点ともいえる重要な場所であり、貴重な発見と考えております。

遺構は検出状況から以下の4期に区分しています。幕末期から明治時代にかけての神戸港の開港、築港の変遷に伴うものです。

- 第Ⅰ期＝開港以前(1868年の開港以前)の遺構 (海軍操練所)
- 第Ⅱ期＝開港時の築港遺構(初期神戸港第一波止場の港湾施設)
- 第Ⅲ期＝明治時代中期以前の遺構(神戸港第一波止場の修築整備)
- 第Ⅳ期＝明治時代中期以降の遺構(神戸港第一波止場の拡張整備)

### 検出遺構

|      |         |  |
|------|---------|--|
| ・防波堤 | 北側の防波堤  | 第Ⅰ期の防波堤石積み(布積み＝高さをそろえ横目地を通して水平に積まれた石積み)<br>第Ⅱ期の防波堤石積み(布積み状)<br>第Ⅲ期の防波堤石積み(谷積み＝谷状になった下石に上石を落とし込む石積み)<br>第Ⅳ期の防波堤石積み(谷積み) |
|      | 南側の防波堤  | 第Ⅱ期ないし第Ⅲ期の防波堤(粘土積み・栗石・築石)  |
| ・信号所 | Ⅲ期に伴う遺構 | 敷石・新旧2時期の信号灯基礎・柵列痕・暗渠状遺構   |



第Ⅰ期防波堤



「明治時代中期の第一波止場の様子」  
『瀬戸内海写真帳』 神戸市立博物館蔵



『初期の神戸港の姿』 神戸市立博物館 常設展示室 ジオラマ

調査地周辺の出来事(略歴)

| 年代                        | 出来事                         |     |
|---------------------------|-----------------------------|-----|
| 1854(嘉永7)年<br>~1855(安政2)年 | 網屋吉兵衛により船塀築造                |     |
| 1864(元治元)年3月              | 海軍操練所開所                     | 第Ⅰ期 |
| 1865(慶応元)年3月              | 海軍操練所閉所                     |     |
| 1868(慶応3)年12月             | 神戸港開港                       | 第Ⅱ期 |
| 1871(明治4)年                | 第一波止場工事開始 1877(明治10)年頃には完成か |     |
| 1900(明治33)年頃まで            | 第一波止場改修工事実施か?               | 第Ⅲ期 |
| 1907(明治40)年               | 第1~4突堤造成開始 1922(大正11)年完成    | 第Ⅳ期 |
| 1924(大正13)年               | 植物検疫所完成                     |     |
| 1964(昭和39)年               | 内湾部埋め立て 1966(昭和41)年には埋め立て終了 |     |

発掘調査で確認

### ①調査区を南西から俯瞰

北側、南側の2本の防波堤が伸び、合わさる先端部の内側に信号所の敷石と信号灯の基礎が確認できます。(先端部は一部、遺構保護のため埋め戻しを行っています)。

防波堤の断面(築石と裏込めの栗石)が確認できますが、南側の防波堤では栗石のほかに粘土が積まれた状況が確認できます。粘土層は北側の堤防に続いており、現在、調査を継続しています。

南側の防波堤の石積みは上部がほとんど失われていますが、調査地の南西方向に伸びる2本の石積みは、北側が第Ⅰ期(海軍操練所期の可能性のある)の石積みで、南側に平行して築かれた第Ⅱ期、あるいは第Ⅲ期(現在、調査を継続中)の修築整備時の石積みは、第Ⅰ期の石積みの上に重なるように構築されています。この部分から西側に松杭が打ち込まれた様子が確認できますが、これは第Ⅳ期として防波堤が西側へ延伸した際に堤防の芯として構築されたものと推測しています。

### ②北側防波堤北面の様子

開港時の第一波止場東端の船溜まりは1964(昭和39)年頃まで残っていましたが、阪神高速の建設時まで埋め戻されました。

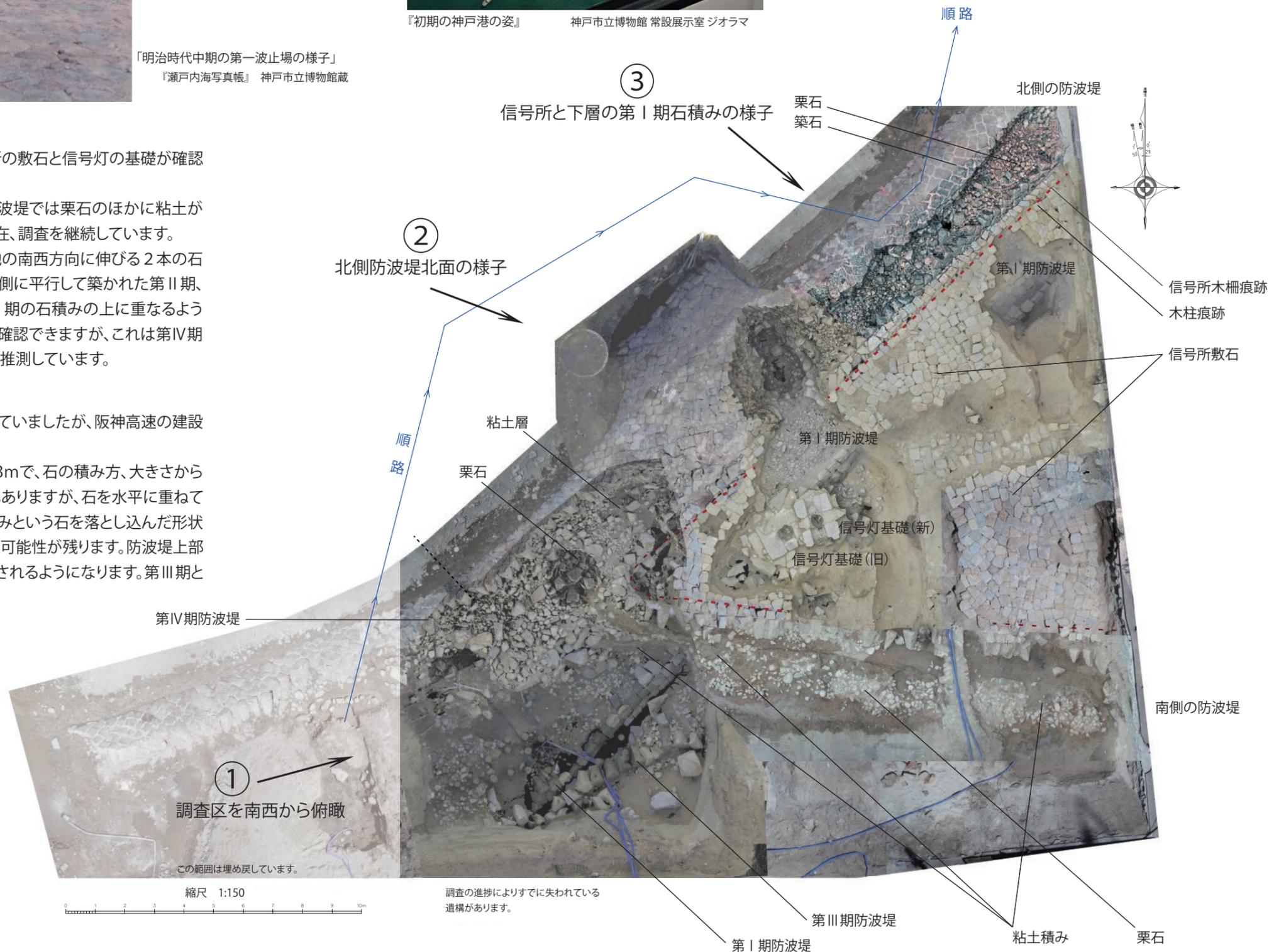
北側の防波堤の北面で検出できた石積みの高さ(深さ)はおよそ3.3mで、石の積み方、大きさから検出した範囲の下から2石目あたりまでがやや規則性に欠ける部分もありますが、石を水平に重ねて積んだ初期神戸港に伴う石積みの可能性があります。その上部は谷積みという石を落とし込んだ形状に変化します。谷積みも下方は石が大きく、初期の築港に伴う石積みが可能性が残ります。防波堤上部の石積みも谷積みですが、下方に比べて石が小さく整ったものを使用されるようになります。第Ⅲ期とする信号所が構築された際に修築された可能性が考えられます。

### ③信号所と下層の第Ⅰ期石積みの様子

信号所の敷石の据え方や周囲に巡らされた暗渠状の溝の痕跡、写真に写る木柵の柱跡を確認しています。

足元はおよそ130年前の第Ⅲ期の北側防波堤の路盤(人が歩く部分)面です。

調査区東壁の土層断面では、第Ⅰ期石積みの裏込めの栗石の直上まで信号所構築の際の整地に伴う砂が堆積し、第Ⅲ期に伴う防波堤と信号所が順次建設される様子が窺えます。



【見学時のお願い】  
このたびは多くのご見学のお申し込みを頂戴いたしました。  
検出した遺構を十分にご覧いただきたいと思いましたが、安全にご覧いただくために立ち入りできない箇所もあります。  
また一箇所にお集まりいただきにくい場所もございます。ゆっくりと前にお進みいただきながらのご見学をお願いいたします。



港機能拡充の重層性が窺える(信号所南側から撮影)

第II～III期 北側の堤防 —開港時から積み上げられてきた石積み—

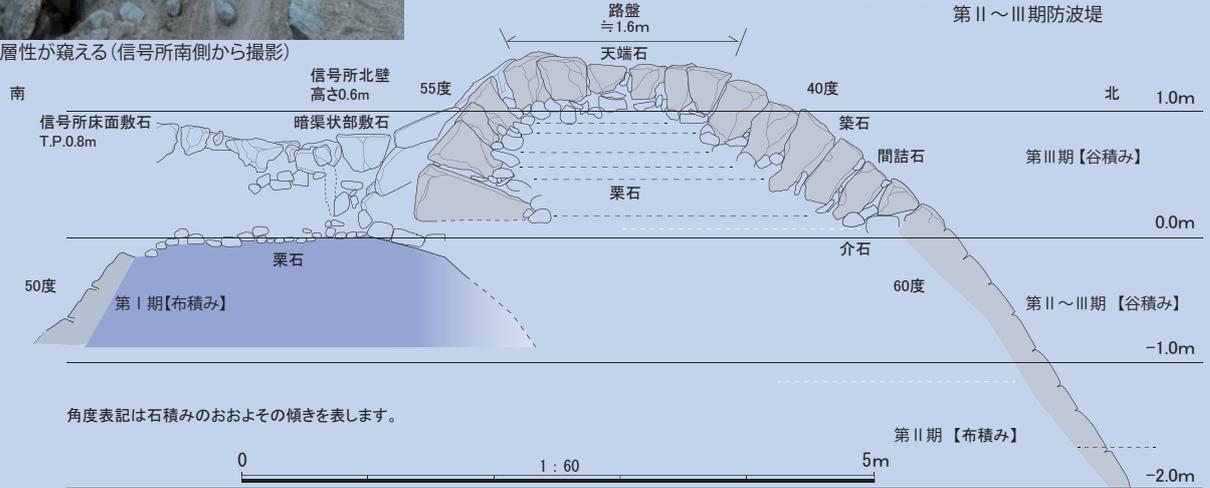
第III期の防波堤は、第I期の防波堤を土台のように用いて上に重ねながら北側に規模を拡大しています。

調査区中央では防波堤の北側の船溜まり側の様子を確認するべく、下層の掘削を行いました。谷積みの工法により、巧みに石を積み重ね、より堅固にその規模を拡充していった様子を見ることができます。石の大きさや積み方からおよその変遷を推測しています。



第III期 T.P.1.0m  
T.P.0.0m  
第II(～III)期 T.P.-1.0m  
第II期

北側の防波堤 北面の石積み  
第II～III期防波堤



角度表記は石積みのおおよその傾きを表します。

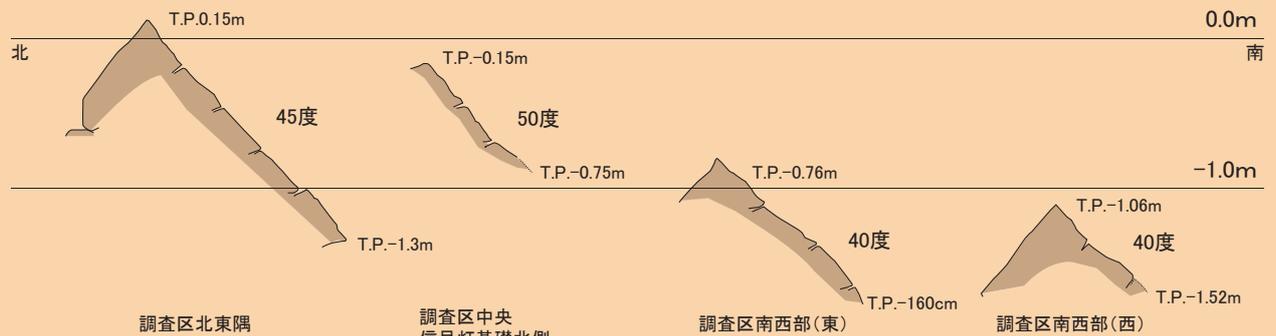


第I期の防波堤 —江戸時代からの伝統的工法の石積み—

第I期の石積みは今のところ調査区内の3箇所で部分的に確認していますが、26mほどが残存しているものと考えられます。調査区北東隅で検出したものは残りがよく、間知石の上面を水平にそろえながら積み上げた布積みの工法による石積みで5段分を検出しており、高さは約1.6mです。

調査区南西部では湧水の影響で検出が困難でしたが、いま見えている石積みの下にもう1石あることを確認しています。石積みの底は徐々に低くなっているようで、地形に即して構築された可能性が考えられます。

石積みの下部や前面では、今のところ通常見られる不等沈下を防ぐ工夫としての胴木や留め杭、捨て石などの施設は確認しておらず、掘り込み地業の痕跡なども明らかではありません。石積みの傾斜角は40度～50度でやや緩やかな印象です。



角度表記は石積みのおおよその傾きを表します。



信号灯基礎北側の第1期石積み



調査区南西部の第1期・第III期石積み



調査区南西部 第1期石積み上層 信号所の構築状況

## 第1期の防波堤

—江戸時代からの伝統的工法の石積み—

第1期の石積みはいずれも南面のみを検出しており、北面についてはいまのところ明確になっていません。信号灯基礎の北側のトレンチ部分では石積みの裏込めの栗石が北側約3mの箇所で落ち込む様子を確認していますが、南面と同様の石積みはありません。防波堤を拡張する際に抜き取られた可能性などが考えられますが、明確ではありません。

## 第II～III期 信号所・信号灯基礎

—明治時代中頃の第一波止場の姿

2時期の基礎を検出—



信号所敷石



割石屑や石を詰めた痕跡



木柵の痕跡



信号所の壁=防波堤築石  
敷石  
暗渠状の溝  
第III期防波堤築石(裏込め)  
第I期防波堤築石(裏込め)  
柵列の木柱

検出した信号所の範囲には約700個の敷石が残存していました。平らな石を用いるのではなく、防波堤の石積みと同じく間知石の平らな面を上にして、長手の胴の部分の下方を打ち欠くなどして落とし込むように据えられています。敷き詰めた石は隣り合う石の形状に合わせて角を打ち欠いたり、間に小さな石が詰められるなど細かい細工が施されています。その場で加工したことを表す割石屑や玉砂利や粘土が敷かれる箇所もあり、石を据える様々な工夫が見受けられます。攪乱で失われた箇所がありますが、調査範囲内には本来およそ1,250個の石(約62.5トン)が用いられていたと推測されます。

信号所の壁となる防波堤の石積み際の敷石部分には一辺10cmほどの石の隙間が等間隔に並んでいます。写真に写る信号所を取り囲む木柵の痕跡と考えられ、一部で柱材が残ることも確認しました。1尺(約33cm)間隔で設けられたと推測されます。

また南北の防波堤が接する突端部で信号灯の基礎を検出しました。柱を据える石組みが上下に2段あり、柱穴も2穴で位置がズれることから新旧2時期に分けられます。それぞれの基礎は大小2つずつの石を組み合わせ、大きな石は30cm×60cm×120cmで、重さは500kgほどと考えられます。周囲からは間知石など基礎の根固めをする石も出土しており、このあたりだけで3トン近くの石が用いられたと推測されます。アースと考えられる銅板を埋めた穴が新たに掘られたことから、信号灯を燈す構造が油から電気へ変化したのではないかと推測しています。信号灯の柱を据えた穴の形状も平面形が(旧)基礎は外接円径60cmの八角形、(新)基礎は径40cmの円形になっています。(旧)基礎の柱穴には漆喰が用いられ、(新)基礎の柱穴の縁にはセメント型枠の痕跡が見られます。



(新)基礎

(旧)基礎



(新)基礎

(旧)基礎



アース銅板

基礎固めの石群